

## 助成対象事業成果報告書(概要版)

制度名	情報バリアフリー通信・放送役務提供・開発推進助成金
助成対象事業名	聴覚障害者向けX線検査支援システムの手話対応および追加機能開発
助成対象事業者名	株式会社アイエスゲート
助成金の額	6,434千円

### 【助成対象事業の全般について】

①	助成対象事業の概要	聴覚障がい者の方々が安心してX線検査を受診できるように、心臓CT検査の指示内容の手話対応と、被検者が検査前に確認しておく内容を学習機能として開発します。また既に開発した胃部X線検査の検査者指示に音声入力機能、その他入力補助機能を検討し開発を行い、検査者の利便性向上を目指します。
②	助成対象事業の目標	(1)心臓CT検査の検査指示に手話に手話動画を追加します。 (2)聴覚に障害がある受診者への心臓CT検査の説明を可能にするシステムを開発します。 (3)システム操作を操作タブレットのタッチ操作だけでなく、音声認識による入力を可能して操作性の向上を行います。

### 【令和2年度実施部分について】

③	助成対象事業の実施内容	(1)心臓CT検査の検査指示の手話対応 手話アニメーションは、「e-検査ナビ PLUS 心臓CT検査用」の検査指示に組み込みを行いました。 (2)心臓CT検査の説明 より良い心臓CT検査を行うためには、被検者の方の検査への理解と協力が必要であることから、検査中の指示だけでなく、事前に検査の説明を確認するシステムを開発しました。 (3)操作性の向上 「e-検査ナビ」のタブレットタッチ操作だけでなく、音声認識による入力操作も可能にするプログラム対応を行い実証評価します。
---	-------------	--

④	助成対象事業の成果	<p>(1)心臓CT検査の検査指示の手話対応 心臓CT検査で必要とされる検査者の指示の「検査前」「造影剤」「心電図」「呼吸」その他の指示内容を音声、イラスト、文字情報に手話アニメーションを追加して実装を完了しました。 「e-検査ナビ PLUS 心臓 CT 検査用」として、令和3年度中に製品化予定です。</p> <p>(2)心臓CT検査の説明 心臓CT検査に必要な検査内容の説明を被検者自身が任意に事前学習および検査不可をセルフチェックできるシステムを開発しました。心臓CT検査を安心して受診するための事前学習として活用して頂く事が出来ます。 「e-検査ナビ プラス 心臓 CT 検査用」として、令和3年度中に製品化予定です。</p> <p>(3)操作性の向上 「e-検査ナビ」に、音声認識ソフトウェアを組み込む開発を行い、有用性について実証評価を実施しました。 今後製品化に向け検討を行っていきます。</p>
⑤	補足説明事項	<p>社会貢献活動として、全国の聾学校に「がん教育ビデオDVD」の寄贈を行いました。また、墨田区で実施した聴覚障害者向けの住民健診の実績を横展開できるよう、「e-検査ナビ」を導入した医療機関と自治体と検査を待ち望んでいる障害者の方々との橋渡しを行う活動を順次展開していきたいと考えます。</p>